リチウムイオン電池の不適切使用！？

過去には消えた後に再び出火した事例も

必見!!『備えあれば憂いなし』　火災多発期を迎える前に...

消防めぐろ

第367号　令和8年10月発行

緊急事態

目黒区 火災による死者が 過去20年で最多

秋の火災予防運動 11/9▸15

電気ストーブ火災 危険な使用方法

使ってなくても出火する!? 電気火災の恐ろしさ

部屋干し、就寝中の火災リスクを回避

たこ足配線、トラッキング



あなたはもう見た? 再生回数一万回を突破 『火の用心体操』

出演者 目黒区長 ホリプロタレント他

地震大国日本『グラぴたスイッチ』があなたの家を救う!

通電火災の恐怖 感震ブレーカーが事前に防ぐ

火災の被害に遭わないために今すぐできる防火対策とは?

救急需要増大に向け デイタイム救急隊始動!



35秒に1件出場!? 令和7年東京消防庁

肉体美の秘訣に迫る!

訓練、過酷な現場を耐え抜くカラダ作り



消防署の七不思議 署員が語る衝撃の内容とは...

直面する目黒区の危機
過去20年で最悪の犠牲者

目黒区内では今年に入って火災により6名の方が亡くなられており、過去20年間で最多となっています。そのうち5名は住宅火災によるものです。

これから空気の乾燥する季節を迎えます。今一度ご自宅の防火対策をご確認ください。

【警告】まさか我が家が！部屋干しに潜む“最悪のシナリオ”



◎部屋干しに注意

電気ストーブの近くで部屋干しをすると、洗濯物が落下してストーブに触れ、火災につながる危険があります。部屋干しをする際は、電気ストーブの使用をお控えください。

◎布団や毛布の接触に注意

電気ストーブをつけたまま就寝すると、寝返りなどで布団が接触し、気づかないうちに火災になる恐れがあります。実際、就寝中に電気ストーブ火災により亡くなられている方もいます。

就寝前は、必ずストーブの電源を切りましょう。

踊って身に付く「火の用心体操」

YouTube

火災発見から初期消火、避難、119番通報までの一連の行動を子どもからお年寄りまで世代を問わずリズムに乗って楽しく学ぶことができます。

今年3月にYouTubeで配信を開始してから再生回数は一万回を超えました。

ぜひ、ご覧いただき、防災訓練などにご活用ください。

デイタイム救急隊 発隊

令和8年10月13日より、目黒消防署に新たに「デイタイム救急隊」が配置されます。救急需要が多くなる日中（平日の8時30分～17時15分）の要請に対応するための救急隊で、現場到着時間の短縮が期待されています。

救急隊の運用につきまして、地域の皆様のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

グラグラ揺れたら、びたっと電気を止める「グラぴたスイッチ」とは？



「グラぴたスイッチ」は震度5強相当以上の揺れを感知した際に、自動的に電気を遮断する「感震ブレーカー」の愛称です。地震発生時に、損傷した電気配線などによる「通電火災」を防止してくれます。

不在時や急な避難でブレーカーを落とせない場合でも、自動で電気を遮断してくれるため非常に有効です。電気工事が不要なタイプもあり、ご家庭に合わせて手軽に設置できます。大切なお住まいとご家族を守るため、ぜひ設置をご検討ください。

目黒区の一部地域では助成の対象となっています。

詳細は、東京都防災HPをご確認ください。

東京都防災HP

電気火災の危険性

延長コードに別のコードを継ぎ足す「たこ足配線」は大変危険です。許容電流を超えて使用するとコードが発熱し、火災になる恐れがあります。

また、コンセントにホコリが溜まると漏電や火災の原因となります。定期的に掃除をし、安全に使いましょう。

発火・炎上のリスク！リチウムイオン電池の正しい知識

非純正の充電機器の使用による火災が発生しています。必ず、メーカー指定の正規の充電機器を使用してください。また、充電の際は整理整頓された目の届く場所で行いましょう。

【処分方法・目黒区】

◎使用しなくなったもの

区内に設置されている回収ボックスへ

◎膨張や変形等している場合

清掃事務所または清掃リサイクル課にお持ち込みください。

【消火方法】

1. 大量の水や消火器で消火する。
2. 水没させ、再出火を防ぐ。



目黒区役所HP

東京消防庁HP

あなたも美ボディ ～筋肉のことなら俺に聞け～

腕立て伏せで、地球を押し戻せ！自重という最高の負荷を叩き込み、限界を超えろ！

腹筋を限界まで絞り上げ、痛みを愛せ！鉄板よりも硬いシックスパックを刻み込め！

僕と一緒に美ボディ目指してみませんか？



消防署七不思議

消防署には夜間の禁句がある。

「静か」と「平和」である。

昼間の出場ラッシュが落ち着き静寂が訪れた夜のこと。仮眠室へ向かう新入隊員が、ふと呟いた。

「夜は静かで平和ですね」。

「あ、言うな！」先輩が制止する間もなく、出動ベルが鳴り響く。出場する車内で、言霊は実在すると痛感した隊員たち。以来、消防署の新入教育では、放水訓練より先に「禁句講座」が行われているとか。

東京消防庁 目黒消防署　目黒区下目黒六丁目1番22号　電話　03-3710-0119　協賛／目黒防火防災協会　目黒危険物安全協会　目黒防火管理研究会